

# # 1 川越市二十歳のつどい



二十歳のつどい実行委員会の皆さん



成年年齢が18歳になりましたが、名称を「成人式」から改め、式典はこれまでどおり20歳の方を対象として1月8日に開催されました。



誓いの言葉発表者

会場前の広場では、久々に口にする旧友の名前を呼び合う声がかしこに聞こえ、参加者たちは再開を喜び合っていました。



# # 2 期待の若きレーサー

山田中学校2年の荻原<sup>おぎわら</sup><sup>りょうた</sup>さんが、昨年9月にアメリカ合衆国アラバマ州で開催されたバイクロードレース「Moto America」に出場し、ジュニアカップ第3位の成績を取めました。時速200kmで走るスポーツのため、骨折等の大怪我もありますが、「きついことはあってもやめたいと思ったことは一度もない。とにかく勝ちたい！」と語る<sup>りょうた</sup>さん。「他の選手も100%の力を注ぎ込んできている」と週末や祝日も欠かさず練習するなど生活の全てがオート

バイ一色。サーキットまでの送り迎えなど家族のサポートにも休みはありません。「目覚ましを掛けずに寝られるのは年にほんの数日だけです」と父親の大輔さんは笑いながらも充実した表情で話します。

自動車のF1に当たる「MotoGP」でチャンピオンになるという夢に向かい、今日も家族一丸で世界に挑みます。



# # 3 「我流」空手で常勝！

サンライフ川越(芳野台1丁目)などで活動している我流空手道北斗<sup>かい</sup><sup>の</sup>皆さんが、ジュニア空手の各種大会での成果を報告しに市役所へ来てくれました。

昨年獲得したトロフィーはなんと全部で155個！右の写真はそのほんの一部です。

稽古を道場より広い体育館で行うため、クラスごとの入れ替えが必要なく、また、車で送り迎えする方が多い場所にあることから、家族一緒に参加する方が多いそうです。「我流とは『自分にしかできない空手』。目標に向かって全力を尽くし、試合当日までどう過ごすかが大事」と話す代表の市塚望<sup>いちづかのぞみ</sup>さん。「早寝早起きをする」「健康な身体を作るため、お菓子を我慢してしっかりご飯を食べる」など「我慢の積み重ねが多い人」が強い、とのこと。

心と身体を鍛える「人生に役立つ空手」で今年も大活躍間違いありません！



## 広報川越1493 2月号

■発行日/令和5年2月1日 ■編集/広報室  
 ■発行/川越市 〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1  
 ☎049-224-8811(代表) ☎049-225-2171  
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

## 川越写真部

# koedo\_kawagoe



皆さんが撮影したさまざまな「川越」の写真を紹介するサイトです。ぜひ、たくさんの人に知ってほしい魅力的な「川越」をご覧ください。